**「動物愛護」に関するアンケート**

**１．調査の背景と目的**

近年、野良猫に対する安易な餌やりや飼養者の繁殖制限の未実施等から、行政に対する野良猫による生活環境被害等の相談が増える傾向にある。

また、東日本大震災や熊本大地震でも取り上げられたように、災害時のペット避難や保護、飼養方法に関する課題もクローズアップされている。

このような中、大阪府では、「人と動物とが共生できる社会の実現」をめざして、「大阪府動物愛護管理推進計画」を策定（平成26年4月改定）し、犬・猫の引取り数の削減や返還譲渡率の向上等に取り組んできたが、一定の成果はでているものの、まだ十分とは言えない状況にある。

このため、従来からの取組みである犬や猫の飼養者の終生飼養の自覚の醸成や、やむを得ず引取った動物の譲渡の更なる促進、災害時等の動物救護対策、「地域猫」対策の検討に必要な府民ニーズ等を明らかにする。

**２．サンプル割付け**

　　犬又は猫を飼っている府民男女各250人、犬又は猫、その他のペットを飼っていない府民男女各250人の計1000サンプル

**３．質問数**　　ＳＣ１問、本質問２０問

**４．質問**

ＳＣ　あなたは、現在ペットを飼っていますか。（ＳＡ）

1. 犬又は猫を飼っている
2. 犬・猫以外のペットを飼っている（アンケート対象外）
3. ペットは何も飼っていない

Ｑ１　あなたは、過去に犬又は猫を飼っていた経験がありますか。現在飼っている方は、それ以外の犬や猫を過去に飼っていたかどうかをお答えください。（ＳＡ）

1. ある
2. ない

Ｑ２【Ｑ１で「ある」と回答した人】あなたは、そのペットを終生飼養しましたか。複数飼育していた方は、そのすべてを終生飼養できた場合のみ「はい」と回答してください。終生飼養とは、飼っていた動物がその命を終えるまで適切に飼育することです。例えば、交通事故で死んだり、意に反して戻ってこない等も「はい」と回答してください。

1. はい
2. いいえ

Ｑ３【Ｑ２で「いいえ」と回答した人】飼育を手放した理由を教えてください。（複数選択可）

1. 世話をするのが嫌になったから
2. しつけがうまくいかなかったから（言うことをきかない、きかせられない）
3. 苦情（鳴き声、臭いなど）があったから
4. 動物が病気になって世話が大変になったから
5. 飼い主が病気になって世話が大変になったから
6. 病気ではなかったが、動物が老いて世話が大変になったから
7. 病気ではなかったが、飼い主が老いて世話が大変になったから
8. 飽きたから
9. お金がかかり過ぎるから
10. 引っ越しで飼えなくなったから
11. その他（　　　　　）
12. １０．分からない・覚えていない

【現在、犬又は猫を飼養している人】

Ｑ４　あなたが現在の犬又は猫を飼うようになったきっかけは何でしたか。次の中から一つだけ選んで下さい。複数飼育されている方は、一番長生きしているペットについてご回答ください。

1. 偶然ペットショップに立ち寄って
2. 衝動的に思いついて
3. 子供にせがまれて
4. 流行している・していたから（○○犬ブーム、猫ブーム（ネコノミクス））
5. 友人が飼っていたから
6. 知人等から引き取りを頼まれて
7. 拾ってきた、家に迷い込んできた
8. 子供に命の大切さを教えるため
9. かわいいから
10. いやしになるから
11. 孤独感の解消のため
12. 夫婦や家族のコミュニケーションを深めるため
13. 防犯対策のため
14. 何となく
15. その他
16. 特に理由はない・覚えていない

Ｑ５　あなたは、現在の犬又は猫を飼われて何年になりますか。複数飼育されている方は、一番長生きしているペットについてご回答ください。

○○年

Ｑ６　あなたは、現在飼っているペットが命を終えるまで適切に飼育する気持ちがどの程度ありますか。

1. 非常に強い
2. やや強い
3. やや弱い
4. 非常に弱い
5. どちらとも言えない

【全員】

Ｑ７　あなたは、小中学校等の教育現場で動物の飼育経験がありますか。

1. ある
2. ない

Ｑ８　飼い主のいない犬や猫など動物の一部は、行政が一時的に保護・収容し、無償で譲受けしてくれる飼い主を探しています。また、有償の場合もありますが、民間でも同様に新たな飼い主を探されています。あなたは、このような動物の譲受けに関心がありますか。

1. 非常に関心がある
2. どちらかと言えば関心がある
3. どちらかと言えば関心がない
4. まったく関心がない
5. どちらとも言えない

Ｑ９【Ｑ８で「関心がある」の人】あなたは、譲受けのためにそういったところに相談に行ったことがありますか。

1. ある
2. ない

Ｑ１０【Ｑ９で「ある」と回答した人】どういったところに相談に行かれましたか。

1. 大阪府の動物愛護畜産課の窓口
2. 保健所の窓口
3. 市町村の動物愛護関係の窓口
4. 動物愛護団体の窓口
5. 動物に関するボランティア団体の窓口
6. その他（　　　　　　）

Ｑ１１【Ｑ９で「ない」と回答した人】その理由は何ですか。（複数回答可）

1. しつけができていないと思うから
2. 病気を持っているかもしれないから
3. 血統書付きでないから
4. 希望するような犬や猫がいないから
5. どこに行っていいか分からないから
6. 譲受けの制度やシステムがあること自体知らなかった
7. その他（　　　　　　）

Ｑ１２　もし避難所に避難しなければいけないような災害が発生した際に、その避難所に他人がペットと共に避難してきたら、あなたはそれを許せますか。

1. 当然許す
2. まあ許す
3. できるならやめてほしい
4. 絶対やめるべき
5. どちらとも言えない

Ｑ１３【Ｑ１２で①②と回答】その理由を教えて下さい。（複数選択可）

1. ペットもその人の家族だから
2. 放っておくのはかわいそうだから
3. ペットの飼い主が避難所に来られなくなり、車中避難し、エコノミークラス症候群になるから
4. ペットの飼い主がペットの為に危険な住宅に残るから
5. その他（　　　　　　　）
6. 何となく

Ｑ１４【Ｑ１２③④と回答】その理由を教えて下さい。（複数選択可）

1. 人間が第一だから
2. 動物が嫌いだから
3. 動物が怖いから
4. アレルギーがあるから
5. 感染症が気になるから
6. 鳴き声がうるさいから
7. 臭いから
8. その他（　　　　　　）
9. 何となく

Ｑ１５　あなたは、今までに所有者のいないいわゆる野良猫に対して継続的に餌やりをしたことがありますか。

1. ある
2. ない

Ｑ１６【Ｑ１５で「ある」と回答した人】その理由は何ですか。（複数回答）

1. 可愛いから
2. いやされるから
3. お腹をすかしてそうだから
4. そこに猫が集まってくるから
5. 子猫が多いから
6. 家では飼えないから
7. 野良猫の命を守るべきだから
8. その他（　　　　）

Ｑ１７　あなたは、野良猫が原因で日常生活に支障を及ぼすような問題を抱えた経験がありますか。

1. ある
2. なし

Ｑ１８【Ｑ１７で「ある」と回答した人】それは、どのような問題でしたか。（複数回答可）

1. 鳴き声がうるさい
2. 悪臭がする
3. 自宅敷地内やその周辺を頻繁にたむろする
4. 自宅にやってきて（庭や花壇に）糞尿をする
5. ゴミをあさる
6. 所有物に傷を付けられる等の被害にあった
7. 自身や家族等がケガをさせられた
8. 自宅敷地内で子猫を産む
9. 無責任に餌やりをする人がいる
10. その他（　　　　　　　　）

Ｑ１９　あなたは、野良猫対策にどのような取組みが有効だと思いますか。（複数選択可）

（地域としての取組み）

1. 子猫の里親探し
2. 地域での話し合い
3. 避妊・去勢手術費用の共同負担
4. エサやりのルール作り
5. エサをやらないルール作り
6. エサの食べ残しやフンの掃除
7. 専用トイレの設置及び掃除
8. 飼い猫の室内飼い
9. 市区町村による管理
10. その他（　　　　　）
11. 分からない
12. 特に対策は必要ない

（個人としての取組み）

1. 子猫の里親探し
2. 引き取って飼う
3. 地域での話し合いへの参加
4. 避妊・去勢手術費用の負担
5. ルールを守ったエサやり
6. ルールを守ってエサをやらないこと
7. エサの食べ残しやフンの掃除
8. 専用トイレの設置及び掃除
9. 飼い猫の室内飼い
10. その他（　　　　　）
11. 分からない
12. 特に対策は必要ない

Ｑ２０　あなたは、野良猫により地域が抱える問題に対して、誰がそれを解決すべきだと思いますか。一番そう思うものを次の中から一つだけ選んでください。

1. 国（法整備）
2. 都道府県
3. 市区町村
4. 問題を抱える地域（自治会等）
5. 迷惑をこうむっている人
6. エサを与えている人
7. その他（　　　　　　　）
8. 分からない
9. 野良猫は特に問題ではない